iMeasure

アイメジャー
赤外線イメージスキャナ
IR-6000

近赤外線画像を
より簡単に、
しかも高精細に。
各種分析に
威力を発揮します。

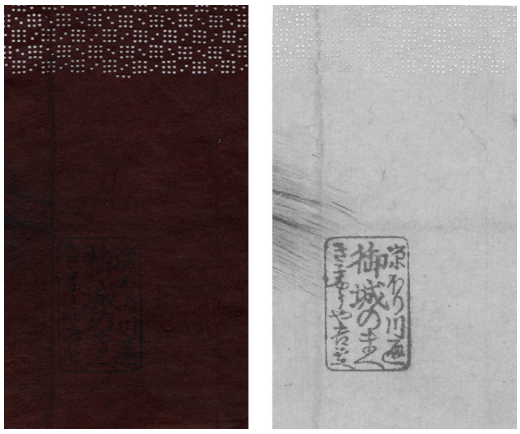
赤外線イメージスキャナ IR-6000 の特長

○ 近年注目される近赤外線波長域での高精細2次元画像を簡単に得ることができます。

赤外線イメージスキャナによる応用例：
1）目に見えない赤外線インクを印刷した有価証券の検査、品質管理。
2）考古学研究における木簡の見えにくい文字の判別。
3）柿渋で判読できない伊勢型紙の印章判別。
4）手のひら静脈の可視化。
5）神社仏閣仏壇の古い位牌文字の判別。
6）汚れの激しい古い印画紙写真やガラス乾板写真の復元。

○ 発光中心波長は、λ= 970nm までカスタマイズ可能です。
○ 反射光モード、オプションにて透過光モードに対応します。
○ 高画質：11μm（2400dpi）65536 階調の再現性の高い安定した画像。
○ 濃度測定：新開発ソフト『iMeasure Scan』との組み合わせで、65536 階調のA3版マイクロデンシトメーター（濃度計）としても使うことが可能です。

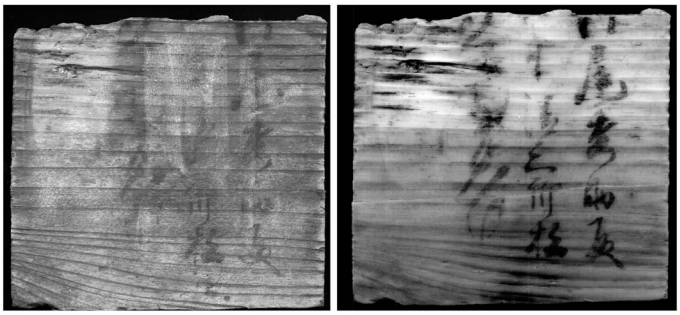
赤外線イメージスキャナ による応用例



伊勢型紙の商印判別　（左：通常スキャナ 右：赤外線イメージスキャナ）
資料提供　静岡伊勢型紙研究所　常葉学園短期大学　稲葉研究所

IR-6000 基本仕様

光源	LED アレー（発光中心波長λ=850nm）
センサ	CCD ラインセンサ
取り込み寸法	A3 ノビサイズ 310x437mm（透過 309x420mm）
光学解像度	2400dpi
読み取り階調	各色 16bit 入力 /16bit 出力
インターフェース	USB 2.0
本体外形寸法	W656 x D458 x H158mm (透過 : H190mm)
重量	14.5kg (透過 :19.5kg)
消費電力	45W (透過 :55W)



木簡を直接赤外線スキャンし、肉眼では不鮮明な筆文字を浮かび上がらせた例。
資料提供　関西文化財調査会 吉川義彦様

開発・製造元
アイメジャー株式会社
390-0876 長野県松本市開智 2-3-33
phone 0263-50-8651 facsimile 0263-50-8652
info@imeasure.co.jp
www.imeasure.co.jp 最新情報はウェブサイトで